

西区民の声と願いを届け

日本共産党

市議会議員

くまがい 憲一

暮らしを守るたしかな担い手

障害者自立支援法で施設訪問 札幌市でも独自の軽減策をぜひ

熊谷憲一市議はこのほど西区内の知的障害者施設を訪ね、施設長と障害者自立支援法施行に伴う施設への影響について懇談しました。

三〇人の入所者に十月から実施される「障害程度区分」を当てはめると、全員が「区分三」以下となり、入所の要件に該当せず、施設に居られなくなるということでした。

熊谷市議は、定例会の代表質問で、この問題をとり上げ、横浜市や帯広市でもやっている独自の軽減策を紹介しながら、札幌市でも独自の軽減策を実施するよう求めていることを説明し、施設側の要望を市政に届けることを約束しました。

私道(行き止まり道路)が ついに舗装道路に改修

西区平和の住民から「砂利道で雨が降れば水溜りができ、私道のため除雪も入らない」と相談がありました。

地主さんを調べたところ、ある会社の所有になっていました。

住民の方の同意を得て、「寄付をお願いしたところ快く応じてくれました」。

昨年ようやく道路測量が入り、今年六月舗装工事が行われました。

住民の方から「悪路が解消しました。熊谷議員のおかげです。やっと札幌市民になったような気持ちです」と大変喜ばれました。



図書館としての機能充実のために 中学校図書館に「学校司書」の配置を

三月の予算特別委員会で、中学校の図書館充実について質問しました。

学校に司書教諭が配置されたにもかかわらず、昼休み二〇分しか開館していなかったり、学校の図書倉庫になっている学校が多い実態を指摘し、その理由は図書館専任の事務員(学校司書)が一人も配置されていないことにある、として全ての学校に「学校司書」を配置し、読書指導をはじめ図書館利用を拡大するよう求めました。



雇用促進住宅取り壊し問題で政府交渉 に参加し住民要望を訴える

今年一月、雇用促進住宅の取り壊し問題で日本共産党、紙とも子国会議員事務所などと一緒に政府交渉を行いました。

札幌では、発寒にある「発寒宿舎」と「琴似宿舎」のうち三棟が対象になっています。

取り壊しの理由とされた耐震上の問題

今年一月、雇用促進住宅の取り壊し問題で日本共産党、紙とも子国会議員事務所などと一緒に政府交渉を行いました。

札幌では、発寒にある「発寒宿舎」と「琴似宿舎」のうち三棟が対象になっています。

取り壊しの理由とされた耐震上の問題

今年一月、雇用促進住宅の取り壊し問題で日本共産党、紙とも子国会議員事務所などと一緒に政府交渉を行いました。

札幌では、発寒にある「発寒宿舎」と「琴似宿舎」のうち三棟が対象になっています。

取り壊しの理由とされた耐震上の問題

● 市政に関する相談 要望は

くまがい憲一 市政事務所まで

住所 西区発寒九条十一丁目九の二九
電話 六六九 五八七八番

来年の札幌市議選の予定候補者を発表

(第一次分) 党道委員会と市議団



井上ひさ子
手稲区、現



くまがい憲一
西区、現



岩村よね子
南区、前



池田 ゆみ
豊平区、新



村上ひとし
厚別区、新



伊藤りち子
白石区、現



太田 秀子
東区、新



宮川じゅん
東区、現



坂本きょう子
北区、現



小形かおり
中央区、現

日本共産党北海道委員会の青山慶二書記長と党札幌市議団の小川勝美団長は、6月19日、札幌市役所で記者会見し、来年春の札幌市議選の予定候補者を発表しました。なお、小川勝美、飯坂宗子両議員は勇退します。